

レファレンス・トピック

質問：小泉ハ雲ってどんな人？
(※【】は府立図書館の請求記号)

『怪談』などの著書で知られる小泉ハ雲（ラフカディオ・ハーン）。彼と、その妻セツ（節子）をモデルとする、NHK連続テレビ小説「ばけげん」が2025年9月29日から放映されています。ドラマをきっかけに、改めてどんな人物かと興味を持った方も多いかと思います。これにちなんで、小泉ハ雲についての資料をご紹介します。

■『小泉ハ雲：日本の霊性を求めて（別冊太陽）』（池田雅之/監修 平凡社 2022.6）【930.268/48NX/ハン】
豊富な写真で小泉ハ雲の生涯を辿るビジュアルガイドです。紀行文などから抜粋したハ雲の文章とともに、日本での足跡を辿ることができます。著書『怪談』（KWAIDAN）に収録の「耳なし芳一」などの作品が掲載されているほか、「第3章 小泉ハ雲という人」では、妻セツとの出会いについても書かれています。巻末に略年譜が掲載されています。

■『小泉ハ雲、開かれた精神（オープン・マインド）の航跡。：小泉ハ雲記念館図録 第2版』（小泉凡/監修 小泉ハ雲記念館/編集 小泉ハ雲記念館 2018.11）【930.268/34NX/ハン】
ハ雲ゆかりの品の写真が豊富です。「第2章 小泉ハ雲の生涯」では、過ごした土地と出来事が年代順に解説されており、神戸時代に妻セツとの結婚に際して日本名「小泉ハ雲」となったことなどがわかります。巻末には関連するミュージアムとライブラリーの一覧が掲載されています。

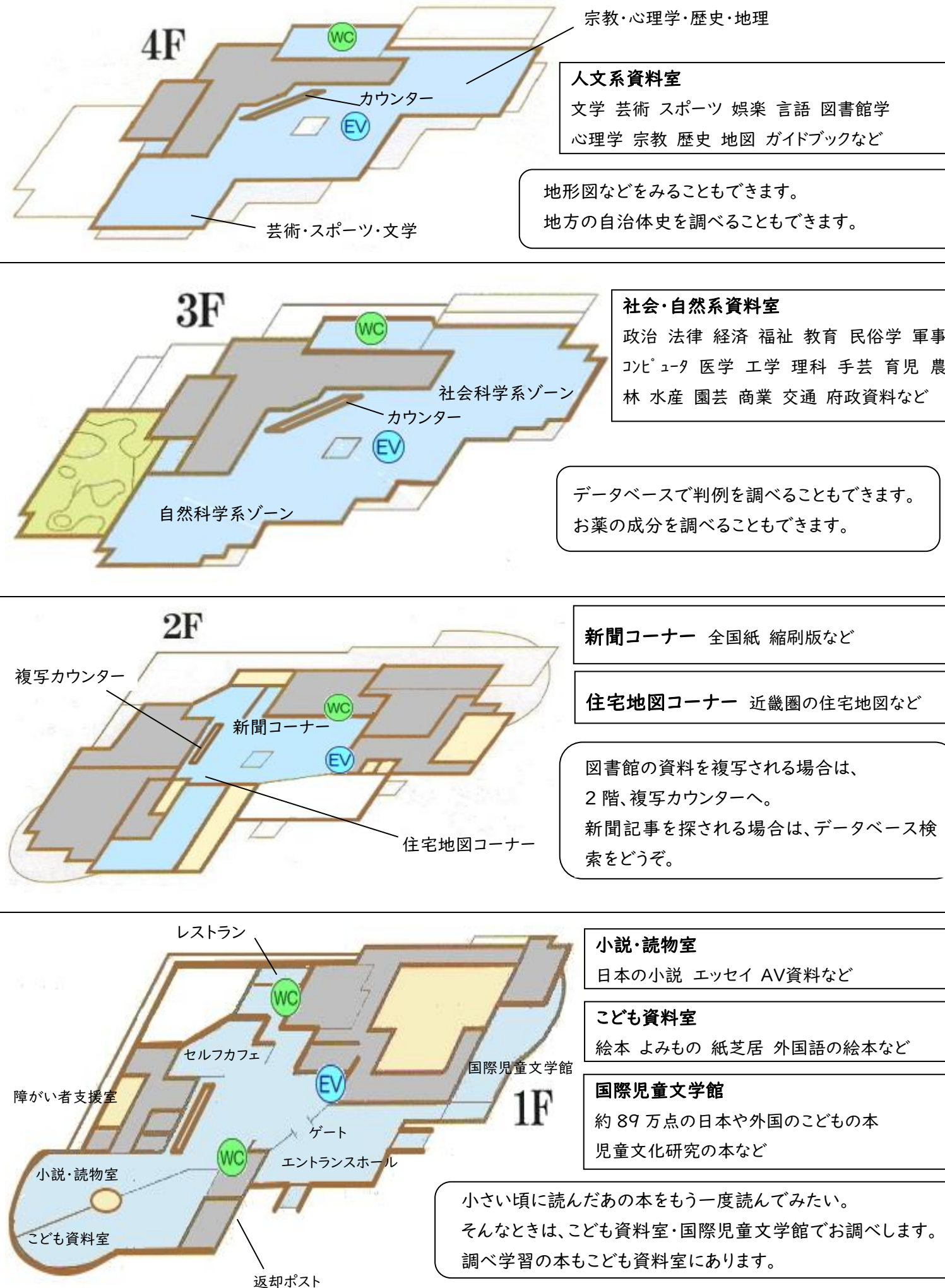
■『教育者ラフカディオ・ハーンの世界：小泉ハ雲の西田千太郎宛書簡を中心に』（島根大学附属図書館小泉ハ雲出版編集委員会/共編 島根大学ラフカディオ・ハーン研究会/共編 ワン・ライン 2006.11）【930.28/948N/ハン】
ハーンは40歳で英語教師として島根県で教職に就き、「へるん先生」の愛称で親しまれました。教育者としてのハーンの経歴や功績についての記述のほか、尋常中学校教師で後に友人となる西田千太郎との書簡が収録されています。

■『作家の自伝 82 小泉ハ雲（シリーズ・人間図書館）』（佐伯彰一/監修 松本健一/監修 日本図書センター 1999.4）【910.26/1009N/82】
自伝的作品「私の守護天使」「赤裸の詩」のほか、『怪談』に収録の作品や、妻セツが執筆した「思い出の記」が収録されています。

■『対訳小泉ハ雲作品抄』（小泉ハ雲/著 平井呈一/訳 西川盛雄/共編 アラン・ローゼン/共編 恒文社 1998.9）【938/18N】
ハ雲が記した英語原文と、その日本語訳を見開きで読むことができます。挿絵はハ雲の曾孫である小泉凡氏が手がけています。巻末に略年譜が収録されています。

■『小泉ハ雲事典』（平川祐弘/監修 恒文社 2000.12）【930.28/624N/ハン】※館内閲覧資料
ハ雲と関連のある人物や作品、事象について、索引や見出し項目から確認できる資料です。巻末には年譜や参考文献の一覧があります。
こんな資料を探しているけど、探し方がわからないというときはぜひ、お気軽にレファレンスサービスをご利用ください！

館内レファレンス案内図



あなたの知りたいこと 調べたいこと お手伝いします！

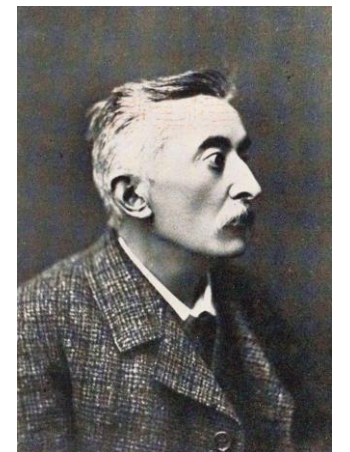
レファレンスサービスのご案内

暮らしの中の疑問から、
仕事に必要な調査まで、
図書館の資料やデータを使って
調べ物や資料探しのお手伝いをする、
それが**レファレンスサービス**です。

例えば・・・

トピック

小泉ハ雲ってどんな人？



出典：国立国会図書館「近代日本人の肖像」
(<https://www.ndl.go.jp/portrait/>)

回答例は裏面で！

〒577-0011 東大阪市荒本北 1-2-1
☎06-6745-0170 FAX 06-6745-0262

大阪府立中央図書館

作成日 2025 年 10 月